

3月定例会

市政に関する一般質問

一般質問は、市長などに市政全般について疑問な点や方針等をたずねるものです。

3月定例会では、3月19日、20日に一般質問が行われ、通告順に9名の議員が質問に立ちました。主な質問と答弁を要約し、掲載しました。

なお、質問・答弁の詳細は「匣瑛市議会会議録」をご覧ください。

地方創生

問 地方創生に向けた取り組みとして、国が示した長期ビジョン、総合戦略について、市長の見解と市の取り組みについて伺う。

答 我が国は世界に先駆けて人口減少・超高齢社会を迎えており、2060年の総人口は約8,700万人にまで減少し、高齢化率も40%程度に達するとされています。こうした状況から、国では昨年12月に「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を閣議決定し、人口減少とそれに伴う地域経済の縮小を克服することにより、活力ある日本社会の維持を目指すとしたところです。

地方としては国が人口減少問題と地域の活性化に取り組む姿勢を明確に打ち出したことを評価し、今後本格化する対策や支援に大き

な期待を寄せるものです。地方創生による国の支援を後押しし、魅力と活力のある新生匣瑛への取り組みをさらに力強く推し進めていきます。

問 国の事業方針である地方創生を市はどう理解し、実行していくのか。本市の考える地方活性化の具体的な方針を伺う。

また、全国的に地方創生（地域活性化）に関して地方の特産物・技術等を利用した特区や補助金の申請をしているが、本市は企画しているか。

このマニフェスト2014は、新生匣瑛へ向けた歩みを進めていくことの強い意志表示であり、地域の活性化を実現していく道筋であると考えています。

特区制度には国家戦略特別区域や総合特別区域、構造改革特別区域等がありますが、本市では、いずれの特区制度についても指定の申請をしたことはありません。今後も引き続き調査・研究していきます。

問 国の平成26年度補正予算に、地方創生に向けた新たな交付金4,200億円が盛り込まれた。この交付金の活用方法について伺う。

答 国の平成26年度補正予算に盛り込まれた地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金については、本市に対し地域消費喚起・生活支援型として7,478万2千円、地方創生先行型基礎交付分として、5,049万8千円の限度額が示されたところです。

地域消費喚起・生活支援型は、本市では商工会が行うプレミアム付商品券発行事業に対する補助金として、県の上乗せ交付金1,965万5千円を加えた9,443万7千円を交付することとし、商品券についてはプレミアム率を30%とし、額面1万3千円分の商品券を1万円分で2万8千セット販売する計画です。また、地方創生先行型では匣瑛市総合戦略策定事業やチャイルドシート助成事業、子ども医療費助成事業等の実施を計画しています。

行政改革

問 第2次匣瑛市行政改革大綱最終年度にあたる平成27年度は、どのような実施計画を立てているのか。

答 平成27年度は第2次匣瑛市行政改革大綱の最終年度となります。平成25年度までの実施項目の進捗状況については、職員定員適正化計画の推進、枠配分方式による予算編成、広報紙等の広告利用の促進等の34項目に取り組み、進

企画

問 転入者マイホーム取得奨励金の額を引き上げることなどが、この金額はどのようにして決められたか。また若年夫婦に手厚い加算をするということだが、加算内容はどのようなのか。

答 本市への転入・定住を誘導する施策として効果を上げてきた転入者マイホーム取得奨励金は、平成27年度から新築住宅で最大100万円、中古住宅の場合は最大60万円を

総務

問 市職員は知恵を絞って市民のための仕事をしなくてはならない。人材育成と人事異動はどのような方針に基づいて行っていくのか。

答 人材育成については匣瑛市人材育成計画に基づき、地方分権に対応できる職員、

一般質問の質問項目

日色 昭浩 議員

政治姿勢について

重度障害者医療費助成について

保育士の採用について

若者の定住化促進について

医療介護総合法について

米価について

苅谷 進一 議員

地方創生について

学校給食について

児童・生徒の感染症について

銚子連絡道について

ふれあいパークについて

ごみ処理の広域化計画について

林 明敏 議員

人材育成と人事の活性化について

市民参加のまちづくりについて

市民病院あり方検討委員会報告について

椿 日出男 議員

芝山鉄道の延伸について

JR八日市場駅の再有人化について

駐輪場整備について

高速バスの運行経路について

循環バスのデマンド化について

広域農道と銚子有料道路の見直しについて

農産物加工関連会社の誘致について

地元の資源活用について

子育て環境の充実について

若者による地方創生会議について

川口 健男 議員

デマンド交通システムについて

地場企業支援対策について

銚子連絡道完成に向けてふれあいパークについて

武田 光由 議員

地方創生に向けた取り組みについて

行財政改革について

予算編成について

都祭 広一 議員

市長の政治姿勢について

教科書採択について

介護予防給付の地域支援事業への移行について

フィルムコミッション事業について

宮内 康幸 議員

子育て支援について

福祉教育について

地域活性化について

ふるさと納税について

公式ツイッターについて

田村 明美 議員

市長の市政方針について

地域包括ケアシステムの構築について

子どもの医療費助成について

市残土条例の改正について

市内公共交通の充実について

広域ごみ処理施設建設計画について